



2 きき足 (動かしやすい方の足) を調べよう

しら かん
調 べ 方



たおれそうな時、
どっちの足が
まえ
で
前に出るか。



どっちの足が
けりやすいか。



じ ぶん あし
自 分 の 足 は きき (わからなかったら
? でもいいよ。)

〈あそびのねらい〉

- ・身の回りに左右対称のものは実はあまりありません。左右似たように見える人間の体も、動かしてみると結構違うことに気付きます。いずれ算数で学ぶ「線対称」の概念にもつながります。
- ・「きき〇〇」は調べてもはっきりしない子や、「お箸は右。ボール投げは左」など使い分ける子もいます。特に「きき目」は指で作る丸が左右どちらかに偏ることで変化するので、だいたいの答えでOK。「きき〇〇」という概念を決めつける必要はなく、自分を知るあそびの一環として捉えてください。

※身体的に気になる特徴を持っている子どもに配慮してください。

〈声かけのヒント〉

「何ききだった？」と声をかけ、わからない子と一緒に取り組む。
「右きき、左ききは、どちらがいいかを決めているわけではないよ」
「早く終わったら、チュータのように紙を半分に折って星を作ってみよう」

〈安全への注意〉

「きき足」を調べるとき、他の人とぶつからないために距離を空けるように促す。

その2 パラパラしきしゃ

ひだりて
左手で
さんかくけい
を
かきながら



〈おはなしーとの書き方〉



自分のきき手、きき足、きき目を
「おはなしーと」に書こう！

タコって何ききなんだろう？ポレポレ～